

KOMEI

FAX・870-7509

公明党

平成17年度、決算審査のための委員会を開催。^

**「いじめ」「不登校」問題解決のため、質問と要望行う!**

平成17年度、決算審査は従来の特別委員会方式ではなく、予算を審議した各常任委員会での審査となりました。10月23日から27日までの期間で慎重審議を行い、公明党議員団も税金の無駄使いをなくすためにも市民の皆様の声を代弁する立場で質問を行いました。特に社会的問題になっている「いじめ」「不登校」問題に対して、その対策が行われているのか?その対策のための専門の部署が必要ではないか?大東市独自の対策がおこなわれているのか?などの質問を行いました。この問題は公明党議員団の重点課題として、今後もその解決に全力で取り組んでまいります。

**国保会計、約14億円の赤字!!**

\* コンビニでの納付を要望 20年度から検討したい。

一般会計は17年度も黒字でしたが、特別会計で国民健康保険特別会計と老人保健特別会計が赤字会計でした、特に国保会計は14億6729万円の赤字会計となりました。収納率のアップや滞納相談の充実などの質問を行い、特に滞納率の高い20代の方々の収納率アップの対策としてコンビニでの収納可能を要望しました。平成20年度からの実現をめざしたいとの答弁がありました。

**同和施策ではなく、オール人権施策の推進を!!!**

同和行政が大阪市や八尾市などで問題になっていますが、大東市においても奈良市などと同じ職員の問題はないのかとの質問を行いました。公明党議員団はどこまでも、オール人権施策の推進を訴えてまいります。これからも13万大東市民の皆様の声の実現をめざして、頑張ってください。

**人間ドックの項目に「脳ドック」を検討したい。**

市民の健康増進のためにも、現在は行われていない人間ドックの中に「脳ドック」を新たな項目として追加していただきたいとの公明党議員団の質問に対して、次年度以降で検討してまいりますとの答弁がありました。

**四条、住道、南郷まつりに参加しました。**

10月15日に行われました各地域まつりに多くの市民の皆様が参加されました。公明党議員団もそれぞれの地域まつりに参加いたしました。

市民の皆様の声をお明党にお聞かせください。

